

令和6年度 相撲大会要項 福岡県中学校

主催 福岡県中学校体育連盟 福岡県教育委員会 北九州市・福岡市教育委員会
京築地区各市町(学校組合)教育委員会
主管 京築地区中学校体育連盟
後援 (公財)福岡県スポーツ協会 京築地区各市町体育協会 西日本新聞社

1. 大会名 第72回福岡県中学校相撲大会

2. 期 日 令和6年7月31日(水) 監督会議 8:30 <予備日8月1日(木)>
開会式 9:00
競技開始 9:30
競技終了後、閉会式

3. 会 場 築上町相撲場
築上郡築上町大字高塚789 ☎ 0930-56-0075

4. 参加制限 【団体対抗戦】 オープン参加とする。
【個人対抗戦】 1年、2年、共通の3段階とし、
各段階 福岡、北九州、筑後、筑豊5名 筑前4名 京築2名
各段階 計26名とする。
※ただし、参加総数が26名に満たない場合は、開催地区で補充することができる。

5. 競技方法 (1) 団体対抗戦は、予選リーグ戦ー決勝トーナメント戦とする。
○予選リーグ戦内の順位決定方法は次のとおりとする。
① チームの勝ち数による。
② チームの得点による。
③ ①②も同じ場合は、当該チーム同士の勝敗で決める。
④ ①②③も同じ場合は、順位決定戦を行う。
○決勝トーナメントでの引き分けの場合は、代表戦とする。

6. 競技規則 (2) 個人戦は、各段階ごとのトーナメント法とする。
(1) (公財)日本相撲連盟競技会規則・(公財)日本相撲連盟審判規則及び審判規定補足を適用する。
(2) 中学校における引率・監督は、出場校の校長・教員・部活動指導員とする。大会の参加について、校長・教員・部活動指導員が引率できないと校長が判断した場合、「大会引率細則」により、校長が適切であると承認した外部指導者(コーチ)に引率及び監督の資格を認める。コーチについては、出場校の教育職員(部活動指導員含む)とする。ただし、教育職員(部活動指導員を含む)以外のコーチは、学校長が認め、県中体連に登録し承認を受けた者とする。地域クラブ活動における引率・監督・コーチは、県中体連に登録し、承認を受けた責任ある代表者・指導者とする。
(3) 副審については、各専門部・各顧問による審判員によって行う。
(4) 1チームは、選手3名・交代選手2名・監督1名(コーチ1名)とする。
※チームの選手が2名の場合は、先鋒・大将とする。
(5) 前部にチーム名記入のゼッケンをつける。(厳守)
(6) 個人戦は、団体戦終了後に行う。
(7) 監督者会議は、当日8時30分より会場の本部にて行う。
(8) 審判会議は、当日8時40分より会場の本部にて行う。
(9) 仕切りは、待ったなしで行い、必ず両手をついて矢声で立つこと。
(10) 判定は審判に一任する。
(11) 異議申し立ては副審に限る。
(一度勝ち名乗りをあげて決定した後は、一切の異議申し立ては認めない。)
(12) 禁じ手
①拳で殴る ②胸部、腹部等を蹴る ③目、水月等の急所を、拳又は指で突く
④前髪をつかむ ⑤咽喉をつかむ ⑥「前ぶくろ」(前立禪)をつかむこと又は横から指を入れてひく ⑦2回以上故意に着衣をつかむ ⑧一指又は二指を折り返す
(約束上の5つ)
①反り技 ②河津掛け ③さば折り ④極め出し・極め倒し(かんぬき) ⑤はり手
※上記行為を行った場合、1回は注意するが、2回犯すと合議の上、反則負けとすることがある。鴨の入首など「危険な組手」の場合は、直ちに競技を中止し、取り直しとする。

7. 参加資格 県総体開催基準および「特別規定」による。
8. 参加料 参加選手一人につき2,000円とする。(大会当日のチーム受付時に徴収する。)
9. 組合せ 出場チーム、選手の申込み後決定する。(開催地区に一任する)
10. 前日練習 詳細は大会要覧参照のこと。
11. その他
- (1) 団体・個人の取り組みは、大会開催地区に一任する。
 - (2) 地区予選ができるところは順位をつける。
 - (3) 出場選手(個人・団体)は、必ず開会式に参加すること。
 - (4) 出場申し込み後の選手の変更は認めない。
 - (5) 本大会の団体対抗戦戦上位2チーム、個人対抗戦(共通の部)上位4名は、九州大会への参加義務を負う。
 - (6) 本大会の団体戦優勝チーム、個人戦(共通)上位3名は、全国大会への参加義務を負う。
- ※ 副審の服装は、白のカッター・下は紺・黒・グレー系のズボンとする。
- ※ 他の競技で九州大会の出場権を得たチーム、個人は、得た時点で速やかに県専門部長に連絡し、県大会当日に辞退届を提出すること。